



高校野球第97回和歌山大会

10日(金)、第97回全国高校野球和歌山大会1回戦で本校は、田辺工業高校と対戦しました。試合は3回に先取点をあげたものの4回にビッグイニングをつくって6点を献上。後半の粘りもむなしく1対6で惜敗しました。敗れたものの選手のみならず、応援団、吹奏楽部、新体操バトン部も最後まで諦めず戦い抜きました。



紀の国わかやま国体橋本市炬火イベント



6日(月)、本校でも国体橋本市炬火イベントが行われました。炬火とはオリンピックの「聖火」にあたるもので、大会期間中、選手たちを見守る「シンボル」となります。火起こしにはマイギリという道具を使い、雨が降る中での活動でしたが、本校の火が無事完成しました。8月1日に各学校の火が集められ、橋本市の火が誕生します。

伊都地方中学校夏季総合体育大会

伊都地方中学校夏季総合体育大会が、橋本市を中心とした各会場で行われました。11日(土)・12日(日)は水泳部・剣道部・陸上部が、18日(土)・19日(日)はサッカー部・ソフトテニス部・バスケットボール部女子が熱戦を繰り広げ、それぞれ下記のとおり好成績を収めました。

- 水泳部・・・男子優勝、女子優勝、男女総合優勝
- 陸上部・・・男子優勝、女子優勝、男女総合優勝
- 剣道部女子・・・団体第3位 ○サッカー部・・・優勝
- ソフトテニス男子・・・団体準優勝
- ソフトテニス女子・・・団体準優勝
- バスケットボール部女子・・・第3位



1学期終業式・表彰式



21日(火)、1学期の終業式と表彰式が行われました。終業式の中で土肥校長先生は、6月の改正公職選挙法により選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられたことを例に挙げられ、「今まで以上に、社会の動きに関心を持ってほしい。そして、自分の進路も世の中の流れと照らし合わせながら考えてほしい」と、話されました。また、「勝つ意欲は誰にでもある。重要なのは勝つための準備をする意欲である」と、あるサッカーコーチの言葉を引用され、部活動等で全国大会や近畿大会、県大会等に臨む生徒を激励するとともに、進路目標の達成には、日々の学習が大切だと訴えられました。

追悼の集い

24日(金)、太平洋戦争の末期、橋本駅構内で米軍機の機銃掃射により犠牲になった市民6人の「追悼の集い」が、本校の隣にある丸山公園の「橋本駅米軍艦載機銃撃犠牲者追悼の碑」の前で営まれ、本校から高校吹奏楽部と中学校放送部が参加しました。

昭和20年7月24日朝、米軍の艦載機が飛来し、橋本駅の駅舎や停車中の松根油を積んでいる貨物列車への機銃掃射で、タンクが爆発し、銃弾等を浴びた市民が死傷しました。

「集い」には遺族はじめ関係者約70名が参席し、犠牲となった6名の冥福を祈りました。高校吹奏楽部は「見上げてごらん夜の星を」を演奏し、参列者の心を癒しました。また、中学校放送部の吉田陸さんと森中美結さんは、子どもの頃に橋本駅空襲を体験した橋本市古佐田在住の萱野昌子さんの手記を朗読しました。

参加したある生徒は、「今回の体験を経て、戦争のむなしさや悲しさを再認識することができました。これからは、私達が『戦争の語り部』として、後世に戦争の恐ろしさを伝えていきたい。」と、また別の生徒は「改めて戦争の辛さや悲しさを感じた。絶対に戦争は起こしてはいけない。」と、感想を述べていました。



【8月行事予定】

- 6日(木) 平和登校日 入試対策講座(高3)
- 8日(土) 大阪市立大キャンパス訪問(高1)
- 20日(木) 京都大学サマースクール(高1)
- 24日(月) 2学期始業式